（様式1） 新規評価総括表

事業種類	農業基盤整備	事業名	県営中山間総合整備

農政部　農地整備課

番　号	市町村名	（ふりがな） 箇所名	事業概要	全体事業費 （千円）	H27年度 事業費 （千円）	完了 予定 年度	箇　所　評　価						部意見	行政改革課意見		申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	総合評価			現地調査			
1	茅野市	縄文(じょうもん)の里(さと)	農業用用排水施設 L=1,850m 農道 L=7,330m ほ場整備 A=15.5ha 等	985,000	30,000	H31	A	A	A	A	A	A	集落営農組織及びほ場整備実行委員会が活動中であり、農地の集約化、6次産業化への取り組みなど、必要性・重要性が高い。	多様な担い手の育成、環境保全型農業の実現をめざすことから、必要性、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○	
2	生坂村	いくさか	農業用用排水施設 L=9,425m 農道 L=1,920m ほ場整備　A=11.8ha 集落道　L=440m 等	1,500,000	30,000	H32	A	A	A	A	A	A	ほ場整備により担い手農家や新規就農者への農地集積の促進を図るなど、今後の地域農業を支えるための農業生産基盤と農村生活基盤を総合的に行う計画であり、重要性が高い。	畑地かんがい施設が老朽化していること、新規就農者の増加に積極的に取り組んでいることから、必要性、重要性、緊急性が認められる。	○	○	○	第三者評価対象箇所（詳細は意見書参照）
3	栄村	栄(さかえ)	農業用排水施設 L=10,434m ほ場整備 A=29.8ha 集落道 L=500m 等	1,500,000	35,000	H32	A	A	A	B	A	A	「栄村震災復興計画」に基づき「農業を軸にした新たな産業振興」や「暮らしの拠点・集落の復興・再生」を実現するため、農業生産基盤等の整備を行う計画であり重要性が高い。	担い手不足の解消や耕作放棄地の防止を図る計画であることから、必要性、重要性が認められる。	○	○	○	第三者評価対象箇所（詳細は意見書参照）
合　　計			3箇所	3,985,000	95,000													